

2021年8月13日  
日本船主協会 海事人材部

## 東京海洋大学 海洋工学部オープンキャンパスに協力

日本船主協会では、2008年7月に人材確保タスクフォースを結成し、優秀な日本人船員確保のための広報活動を展開しております。

2021年8月11日(水)に、東京海洋大学海洋工学部のオープンキャンパスがオンデマンド型で開催され、当協会は広報活動の一環として協力しました。

当協会は、同学部卒業生が多く進んでいる海事クラスターの業界団体として「キャリアコンパス～将来の仕事を見てみよう～」に例年協力しております。今年度は、オンデマンド形式で当該オープンキャンパスが開催され、当協会は講演動画の提供協力および参加者への質問対応をオンラインで行いました。

オープンキャンパス参加者対象に、一定期間視聴可能となっている講演（動画）では、一般社団法人 日本船長協会より中田 治 船長が、「外航海運における船員の生活とキャリアプラン」というタイトルでお話ししました。

また、11日(水)のライブ相談会は、3つのセッションに分けられ、中田船長および当協会の海事人材部長越水が、参加者の質問に答えました。参加者からは、「航海士の仕事のやりがい」、「学生のうちに取り組んでおくべきこと」、「休暇の過ごし方」、「どのような人物が航海士に向いているのか」、「今後の海洋資源開発の発展について」など、様々な質問があがりました。今回参加した中には、船員を志望しているという学生も多いようでした。

当協会の人材確保タスクフォースでは、今後も優秀な日本人海技者確保に向け、関連機関と協力して幅広い活動を継続していきます。



講演を行う中田船長



オンラインで参加者の質問に対応する  
中田船長